



令和7年12月2日

安倍川水系も監視を強化

安倍川水系では少雨傾向が続き、瀕切れが発生したため、監視体制を強化します。

1. 概要

安倍川水系では、令和7年9月・10月・11月の累計雨量（戸持雨量観測所（国土交通省））が、平年の69%程度にとどまり、安倍川水系では渇水傾向が続いている。

11月28日に安倍川の安西橋下流（河口から5.6km付近）で約50m程度の瀕切れを確認しましたが、12月1日の河川パトロールでは、同区間が約300m程度に延伸し、さらに狩野橋下流（河口から9.0km付近）でも約300m程度の新たな瀕切れを確認しました。

こうした状況を踏まえ、静岡河川事務所では、瀕切れ区間の状況確認を継続して行うと共に、今後は河川パトロール、水質調査、魚類への影響調査等の実施回数を増やし、注意深く河川の監視をしていきます。

なお、静岡河川事務所では、11月18日より渇水対策支部を設置し、大井川水系の渇水においても同様に河川の監視を強化しているところです。

※瀕切れとは、河川流水が途切れている状態をいいます。

（参考）直近の渇水対策支部設置期間

令和6年12月26日～令和7年3月18日

■問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局
静岡河川事務所

占用調整管理官 竹内 賢紀

占用調整課長 山下 好孝

電話（054）273-9100

FAX（054）273-1213

※ 同様の内容は下記HP「記者発表」でご覧いただけます。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/>



聞こえますか 山の声 川の声 海の声

安倍川の渇水概要(12月1日時点)

渇水状況

- 令和7年9月・10月・11月の累計降水量(戸持観測所)は平年の約69%程度。
- 少雨により、11月28日に安西橋下流付近で、12月1日には狩野橋下流地点においても瀬切れが確認された。

安倍川(瀬切れ)の状況



安西橋下流 (5.6 km付近)
令和7年11月28日の瀬切れ区間の様子



安西橋下流 (5.6 km付近)
令和7年12月1日の瀬切れ区間の様子



戸持観測所の降水量

降雨状況 戸持雨量観測所(国土交通省)

■ 平年値(2015～2024) ■ 令和7年

